

第5期 決算公告

平成 26 年 2 月 26 日
 福岡市東区箱崎七丁目 9 番 66 号
 コカ・コーラウエストセールスサポート株式会社
 代表取締役社長 大石 祐二

貸借対照表

(平成 25 年 12 月 31 日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産 の 部)		(負債 の 部)	
流動資産	329,167	流動負債	189,221
現金及び預金	25,185	未払金	19,441
売掛金	146,603	未払費用	75,338
前払費用	609	未払法人税等	44,173
繰延税金資産	9,603	未払消費税等	12,325
未収入金	2,739	預り金	37,941
未収利息	17	固定負債	75,302
仮払金	2,972	退職給付引当金	75,302
預け金	141,436	負債合計	264,523
固定資産	40,958	(純資産 の 部)	
投資その他の資産	40,958	株主資本	105,602
繰延税金資産	40,958	資本金	80,000
		資本剰余金	141,284
		その他資本剰余金	141,284
		利益剰余金	△ 115,682
		利益準備金	20,000
		その他利益剰余金	△ 135,682
		繰越利益剰余金	△ 135,682
		純資産合計	105,602
資産合計	370,125	負債純資産合計	370,125

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

注 記 事 項

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(2) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 重要な後発事象に関する注記

当社は、コカ・コーラウエストグループ各社で保有している機能の見直しによる機能の集約・再配置に伴い、平成26年1月1日付で吸収分割の方式により、コカ・コーラウエストベンディング株式会社が有する拠点内勤および事務センター事業に関する権利義務の一部を当社に承継させ、当社がこれを承継いたしました。

また、当該会社分割と併せて、当社の飲料の卸配送機能をコカ・コーラウエストグループ外の協力会社に委託するとともに、平成26年1月1日付で当社の商号を「コカ・コーラウエストセールスサポート株式会社」といたしました。

3. 当期純損益金額

当期純損失 △ 111,464千円

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以 上